



大分県立三重総合高等学校 久住校だより

《学校ビジョン》 地域社会から信頼される学校として、地域農業、文化、経済の発展のため将来の産業人を育成し、専門高校としての使命を果たします。

第3号 2015年7月21日
編集・発行：三重総合高校久住校

【 スクールテーマ 小さな学校の大きな希望 】

【 目指す生徒像 】

- ・自ら学び、課題解決能力を身につけ、社会の変化に応じて自ら判断で行動できる生徒
- ・夢や目標を見つけ、それに向かって自ら能力や適正を伸ばし挑戦し続ける生徒
- ・豊かな人間性と自然を愛する心を持ち、自律した社会人として活躍できる生徒

都野地区畜産共進会



6月30日(火)、畜産共進会 都野地区選抜大会に出品しました。高校の部が大分県の大会であります。今回は、4席の結果となりました。日頃からの手入れが大切です。愛情を込めて日々大事に育てていくことを肌で感じたと思います。次は、久住町の共進会がありますが、みんなで協力していきましょう。

インターンシップ



7月7日(月)～10日(金)の5日間地域の農業法人等を中心にインターンシップを実施しました。生徒たちは、9つの農業法人や企業等の場所に分かれて学校では体験できないことを学びました。実社会の厳しさを少しは体験したのではないのでしょうか。生徒等の受け入れをしていただいた企業等の皆様には感謝いたしております。ありがとうございました。

デートDV防止セミナー



7月13日(月)に、農業科1年生に、「デートDV」と呼ばれる若いカップル間の暴力が、問題になっていることについて、講師の方を招いて学習活動をしました。暴力の加害者、被害者にもならない対等な立場で相手も自分自身も尊重できる関係作り等について学びました。結構いろいろな角度からの意見がでていました。

溝部学園短期大学 出前講座



7月13日(月)に、溝部学園短期大学の介護福祉科の教授をお招きして、福祉・介護人材確保対策研修事業の一環として農業科3年、2年に出前授業をいただきました。介護や福祉のことについて頭の脳の仕組みなど意外な処からの学習が必要であると理解しました。3名の先生から体験に基づいて教えてもらいました。

宮崎大学農学部 出前講座



7月14日(火)に、農業科3年生は、宮崎大学農学部の教授より、「農畜産業の現状と活性化に向けて ～環境保全型農業、6次産業化～」のテーマで授業を受けました。実際の大学生も学んでいる専門的な畜産に関する内容でした。少し難しいところがあったかもしれませんが、教授から直接講義を受けることは、今後の進路にとってよかったと思います。

地域清掃活動



7月15日(水)に、地域清掃活動を実施しました。ガンジーハウスから花公園。沢水キャンプ場からさやか。花公園からさやか。ガンジーハウスから岳麓寺入り口経由で学校。コロニー久住から鶏屋。小倉峠から饅頭ハウス農免、コロニー久住で学校。宮処野神社まで経路。以上7箇所の経路で地域清掃活動を行いました。皆さんご苦勞様でした。